

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスたけのこ			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日 ～ 2025年 4月 30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数)	29
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日 ～ 2025年 2月 28日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 5月 23日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	平日はプログラムを決めず、好きな遊びを楽しむ。	戸外、室内どちらも選べるように、職員を配置し、好きなことをできるようにしている。	室内遊びの充実、個別で遊べる玩具、少人数で楽しく遊べるゲーム等、増やしていく。
2	長期休暇や、土、祝日は調理体験を取り入れている。	学年によって、野菜を洗う、皮をむく、包丁を使うなど、みんなで協力して行う。	時期によっては、その場で収穫した野菜を使い、苦手なものを減らしていく。
3	無理なく自分のペースで過ごすことができる。	疲れた様子が見られるときは、休憩スペースで仮眠やゴロゴロしながら、本を読める場所がある。	学校や家庭関係機関と連携していき、子どもの状況で周りの環境を把握する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の施設での色々な人たちとの交流の場が少ない。	平日は子どもたちが集まる時間が遅くなるため、活動は室内や戸外になってしまう。	こちらから出向く事は難しいが、音楽会に地域の方を招く等、交流できる場を設けていく。
2	保護者同士が交流できる機会が少ない。	年末に1回のお餅つき大会のみの為、参加者が限られてしまっている。	アンケート等を取り、保護者のニーズに合うような交流会を検討していきたい。
3	学校を卒業してからの進学、就労の支援。	まだ学校を卒業した児童が1人もいない為、実績がない。	関係機関や、他の放デーから情報を集め、就労支援につながる機関と連携していく。